

令和 2 年度北区健康福祉課主要事業

(3 月末現在実績)

基本目標 1 気づきあいと思いやりのある地域づくりを進めます。

基本方針 2 地域のつながりを大切にし、お互いに気づきあえる関係を構築し、福祉サービス制度等による支援を必要とする人を把握する体制づくりを進めます。

2 「児童虐待防止の啓発」(児童福祉係) . . . P. 1

基本目標 2 助けあい、支えあう地域づくりを進めます。

基本方針 1 地域の力を活用して、支えあい・助けあいのための仕組みづくりを進めます。

3 「地域包括ケアシステムの推進(モデルハウスの運営)」(高齢介護係) . . . P. 3

基本方針 2 福祉文化の輪を広めるとともに支えあい・助けあいを担う人材の育成を進めます。

1 「地域包括ケアシステムの推進(支え合いのしくみづくり会議の開催)」

(高齢介護係) . . . P. 4

基本目標 3 ふれあいと交流のできる地域づくりを進めます。

基本方針 1 みんなが参加できる交流の機会を増やします。

2 「ふゆっこまつり開催」(児童福祉係) . . . P. 6

基本方針 2 みんなが集う楽しい居場所づくりを進めます。

2 「子育て応援カフェ」(児童福祉係) . . . P. 7

基本目標 4 元気と活力にあふれる地域づくりを進めます。

基本方針 1 積極的な検診受診等により疾病の早期発見と予防に努め、健康寿命の延伸を図ります。

1 「各種がん検診の周知」(健康増進係) . . . P. 8

2 「特定健康診査の受診率向上」(健康増進係) . . . P. 9

5 「北区もの忘れ検診」(健康増進係) . . . P.1 2

6 「介護予防のための専門職派遣事業」(高齢介護係) . . . P.1 4

7 「大学生による家庭介護セミナー」(高齢介護係) . . . P.1 6

基本方針 2 運動習慣の定着をはじめ、生活習慣の改善を進めます。

1 「はじめてのウォーキング講習会」(健康増進係) . . . P.1 7

2 「健康増進普及講習会」(健康増進係) . . . P.1 8

3 「生活習慣病予防教室」(健康増進係) . . . P.1 9

令和2年度北区健康福祉課主要事業

基本目標1	気づきあいと思いやりのある地域づくりを進めます。		
基本方針2	地域のつながりを大切にし、お互いに気づきあえる関係を構築し、福祉サービス制度等による支援を必要とする人を把握する体制づくりを進めます。		
2	事業名	児童虐待防止の啓発 「要保護児童対策地域協議会研修会」	児童福祉係
事業概要	<p>[事業の目的] 児童虐待等の相談に対して関係職員等が迅速、的確に対応し、かつ関係機関の支援・連携が円滑に行われるよう、資質向上を図る。</p> <p>[事業内容] 開催日 令和3年2月9日 書面での開催 令和3年3月16日 書面での情報交換の報告 対象 新潟市北区要保護児童対策地域協議会連絡会 構成機関職員等 北警察署、北区教育相談室、北区教育支援センター、子育て支援センター、保育園、幼稚園、児童館、小学校、中学校、ひまわりクラブ、主任児童委員、北区健康福祉課</p> <p>内容 ①現場の初期対応をまとめた内容となる「組織で対応する初期対応マニュアル」の送付 ②書面での情報交換</p>		
	<p>[要保護児童対策地域協議会について] 別紙参考資料1のとおり</p> <p>[事業の成果] 要保護児童対策地域協議会連絡会構成機関職員を対象に書面での情報交換を行い25の関係機関より意見をいただいた。</p> <p>事業実績</p> <ul style="list-style-type: none"> ・取り上げて欲しい研修テーマ 在宅勤務や休業・休校が続いた中での虐待や家庭内暴力の事例鬱を持つ方への対応など ・日ごろ心掛けていること 登校や下校時の声かけ、小中学校と情報共有、表情や友達関係の見守りなど ・改善事例 登下校時の様子から異常を感じ、地域での見守りに結びついた不登校児が友達の声かけにより登校に結びついた 		

【別紙参考資料 1】新潟市北区要保護児童対策地域協議会について

1 新潟市北区要保護児童対策地域協議会 実務者会議のケース件数

(きょうだい事例はひとりにつき1件)

主な内容	人 数				児童の年齢	人 数			
	H28	H29	H30	R 1		H28	H29	H30	R 1
身体的虐待	8	9	8	3	0歳～3歳未満	6	5	6	11
性的虐待	0	0	0	0	3歳～就学前	6	7	7	8
心理的虐待	9	9	9	12	小学生	13	9	9	9
ネグレクト	10	9	12	14	中学生	5	5	6	2
要支援家庭	7	6	5	4	高校生・その他	4	7	6	3
合 計	34	33	34	33	合 計	34	33	34	33

(※新規10件, 継続23件, 継続で年度内終結8件)

2 児童について新規相談で受け付けた件数(のべ件数)(家庭児童相談室)

	R 1	相 談 内 容
児童虐待相談	42	面前DVによる心理的虐待, 養育力不足・生活環境の不安定等
その他の養護相談	26	養育環境の問題や子どもへの対応について等
育成相談	4	不登校, 家庭内性暴力被害, 発達障がいに関する相談等
特定妊婦・その他	3	未婚で妊娠した本人・家族からの相談
合 計	75	

・虐待の通告経路では, 保育園, 学校, 保健師, 警察署, 主任児童委員等, 様々な機関や地域の方々から情報が寄せられており, 各関係機関を通して丁寧な支援や協力がなされている。児童虐待相談件数の数値は全国比と同様, 増加の傾向にあるが, 全体数は昨年より減少している。これらについては, 地域の主任児童委員の方々をはじめ, 警察署や北区教育相談室, 教育支援センター, 児童相談所, 障がいサービス等の各関係機関が行政とともに親身になって支援をしてくださっていることが北区の強みであり地域の連携の良さである。早い気づきの中で虐待通告やケース会議につなげ, 各関係機関が情報共有, 行動連携することで, 大事に至る前に支援方針を確認し, 実質的な支援体制を具現化していくことが虐待防止につながっていく。

3 関係機関との連携

- 年間12回程度 新潟市北区要保護児童対策地域協議会実務者会議を開催し, 支援状況の報告と確認をしている。今年度も適宜新規ケースも含み, 実施していく予定。

(実務者会議構成機関)

児童相談所, 新潟北警察署, 北区教育相談室, 北区教育支援センター, 主任児童委員, 北地域保健福祉センター, 北区健康福祉課, 弁護士, 行政各係など

- 年1回北区で研修会を開催している。

(地区連絡会構成機関)

主任児童委員, 新潟北警察署, 北区教育相談室, 北区教育支援センター, 保育園, 幼稚園, 小学校, 中学校, ひまわりクラブ, 児童館

令和2年度北区健康福祉課主要事業

基本目標2	助けあい、支えあう地域づくりを進めます。		
基本方針1	地域の力を活用して、支えあい・助けあいのための仕組みづくりを進めます。		
3	事業名	地域包括ケアシステムの推進 (モデルハウスの運営)	高齢介護係
事業概要	<p>[事業の目的] 住民同士の支え合いのしくみづくりを進めるために、地域包括ケア推進の拠点としてモデルハウスを設置し、地域の茶の間の運営や、生活支援、介護予防活動などを実施するとともに、その活動ノウハウの普及を図る。</p> <p>[事業内容] 北区地域包括ケア推進モデルハウス「松浜こらぼ家」</p> <ul style="list-style-type: none"> ・開設日 平成29年3月23日 ・開設場所 北区松浜本町2-13-7 ・運営団体 松浜こらぼ家運営委員会 代表 上松 鉄雄 ・実施内容 <ul style="list-style-type: none"> ティールーム … 月曜日から金曜日 午前10時から午後4時 利用料無料(コーヒー100円) バザール(毎月2日)、いきいきこらぼ体操(毎月第2水曜日) やさしい太極拳とよもやま話(毎月第4月曜日) 作業療法士による生活相談(平成29年7月から毎月1回) 保健師による健康相談(平成29年4月から毎月1回) ※新型コロナウイルス感染症対策のため内容変更あり 		
	事業実績	<p>[事業の成果]</p> <ul style="list-style-type: none"> ・開設日及び時間 月曜日から金曜日 午前10時から午後4時 ・開設日数(3月末):105日 ・利用者数(3月末):延べ1,838人 1回あたり17.5人 <p>*60歳以上の方の利用が中心だが、小学生がまち歩きで立ち寄り利用あり。</p> <p>※新型コロナウイルス感染症予防のため、4月～5月は休止。6月以降は日程、内容を変更して実施。</p>	

令和2年度北区健康福祉課主要事業

基本目標2	助けあい、支えあう地域づくりを進めます。											
基本方針2	福祉文化の輪を広めるとともに支えあい・助けあいを担う人材の育成を進めます。											
1	事業名	地域包括ケアシステムの推進 (支え合いのしくみづくり会議の開催)	高齢介護係									
事業概要	<p>[事業の目的] 地域における支え合いのしくみづくり、支え合い活動の推進を図るため区域および日常生活圏域ごとに「支え合いのしくみづくり会議（協議体）」を設置し、コーディネート役である支え合いしくみづくり推進員（生活支援コーディネーター）を配置する。</p> <p>[事業内容] 区域（第1層）支え合いのしくみづくり会議 <ul style="list-style-type: none"> ・設置 平成27年12月25日 ・構成団体 北区自治協議会、北区民生委員児童委員連絡協議会、北区老人クラブ連合会、北区豊栄地区コミュニティ協議会、北地区連合自治振興会、シルバー人材センター、JA新潟市、社会福祉法人、居宅介護支援事業者連絡会、JA新潟厚生連豊栄病院、豊栄商工会、北新潟商工振興会、新潟医療福祉大学、にいがた北青年会議所、北区社会福祉協議会、北区健康福祉課 ・事務局 北区社会福祉協議会 ・支え合いのしくみづくり推進員 北区社会福祉協議会 工藤真美 日常生活圏域（第2層）支え合いのしくみづくり会議 <ul style="list-style-type: none"> ・設置「葛塚・木崎・早通圏域会議」 平成28年 8月 5日 「松浜・南浜・濁川圏域会議」 平成28年10月11日 「岡方・長浦圏域会議」 平成28年12月16日 ・構成団体 圏域内コミュニティ協議会、圏域内民生委員児童委員協議会、圏域内老人クラブ代表団体、社会福祉法人、居宅介護支援事業者連絡会、地域包括支援センター、豊栄商工会、北新潟商工振興会、民間企業、医師会推薦者、北区社会福祉協議会 ・支え合いのしくみづくり推進員 <table border="0" style="width: 100%; border-collapse: collapse;"> <tr> <td style="width: 33%;">葛塚・木崎・早通圏域</td> <td style="width: 33%;">北区社会福祉協議会</td> <td style="width: 33%;">三浦 美穂子</td> </tr> <tr> <td>松浜・南浜・濁川圏域</td> <td>愛宕福祉会</td> <td>菅原 妙</td> </tr> <tr> <td>岡方・長浦圏域</td> <td>豊聖福祉会</td> <td>本間 啓幸<small>ひろゆき</small></td> </tr> </table> </p>			葛塚・木崎・早通圏域	北区社会福祉協議会	三浦 美穂子	松浜・南浜・濁川圏域	愛宕福祉会	菅原 妙	岡方・長浦圏域	豊聖福祉会	本間 啓幸 <small>ひろゆき</small>
	葛塚・木崎・早通圏域	北区社会福祉協議会	三浦 美穂子									
松浜・南浜・濁川圏域	愛宕福祉会	菅原 妙										
岡方・長浦圏域	豊聖福祉会	本間 啓幸 <small>ひろゆき</small>										

事業実績	<p>[事業の成果]</p> <ul style="list-style-type: none"> ・新型コロナウイルス感染症予防、拡大防止の判断から開催中止や書面開催への変更あり。 ・令和2年7月、令和3年3月、支え合いのしくみづくり協働発行広報紙を区内全戸に配布。 <p>区域（第1層）支え合いのしくみづくり会議</p> <ul style="list-style-type: none"> ・10月8日 書面での開催 第2層協議体進捗状況報告 「北区宅配・生活支援サービス取扱店一覧」冊子に関する今後の取り組みの方向性（案）について ・3月10日 第2層協議体進捗状況報告 「支え合いのしくみづくり出前講座等」開催状況 「住民主体の訪問型生活支援」団体情報交換会実施報告 支え合いのしくみづくり広報紙発行について 令和3年度北区支え合いのしくみづくり会議重点目標についてなど <p>日常生活圏域（第2層）支え合いのしくみづくり会議</p> <p>「葛塚・木崎・早通圏域会議」</p> <ul style="list-style-type: none"> ・7月31日 各地区部会進捗状況報告, 情報共有・構成員活動報告等 高齢者見守り活動を基盤とした取り組みの推進 ささえ愛ネットを基盤とした取り組みの推進 座談会による幅広い意識の醸成 など ・2月2日 各地区部会進捗状況報告 令和3年度の第2層協議体の活動について <p>「松浜・南浜・濁川圏域会議」</p> <ul style="list-style-type: none"> ・4月25日 書面での開催 各地区部会進捗状況報告, 情報共有・構成員活動報告等 研修会開催, 住民アンケートについて など ・2月10日 書面での開催 各地区部会進捗状況報告 広報誌発行などの啓発活動, 支え合い班の発足 など 推進員の交代について など <p>「岡方・長浦圏域会議」</p> <ul style="list-style-type: none"> ・12月1日 書面での開催 圏域内地域の茶の間・サロンの活動状況報告 SNSの運用状況報告, すこやかカフェについて など
------	--

令和2年度北区健康福祉課主要事業

基本目標3	ふれあいと交流のできる地域づくりを進めます。		
基本方針1	みんなが参加できる交流の機会を増やします。		
2	事業名	ふゆっこまつり開催(区づくり事業 H29~R4) 「第13回北区ふゆっこまつり」	児童福祉係
事業概要	<p>[事業の目的]</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ 戸外で遊べない冬の新潟で、親子で思い切り遊べる場を提供し、児童の健全育成と子育て支援の推進を図る。 ・ 事業を通し、子育て支援や児童健全育成に関わる個人・団体・ボランティアの交流・ネットワークを深め、地域で子育てを支え合う輪をつなぐ。 <p>[事業内容]</p> <p>主催 北区ふゆっこまつり実行委員会 主催者である実行委員は、区政推進のために「第1回ふゆっこまつり」の立ち上げから携わっている有志区民と、下記後援団体からの代表者と、新潟医療福祉大学職員及び学生で構成されている。</p> <p>後援 新潟医療福祉大学、新潟市教育委員会 期間 令和2年12月22日(火)～令和3年3月19日(金)</p> <p>対象 主に乳幼児から小学校低学年くらいまでの親子 内容 工作キットの配布、パネル等の設置 等</p>		
事業実績	<p>新型コロナウイルス感染拡大防止のため、事業内容・期間を変更して実施。</p> <p>○海辺の森の資源を利用して作った工作キットの配布 工作キット配布期間 1月19日～3月19日 工作キット配布場所 北区内の各コミュニティセンター、まちづくりセンター、豊栄総合体育館、北地区スポーツセンター、遊水館、北区役所(以上12箇所)</p> <p>○フォトスポットを活用したSNSによる交流機会の創設 パネル設置期間 12月22日～3月19日 パネル設置場所 豊栄総合体育館、北地区スポーツセンター、北区役所を巡回</p>		

令和2年度北区健康福祉課主要事業

基本目標3	ふれあいと交流のできる地域づくりを進めます。		
基本方針2	みんなが集う楽しい居場所づくりを進めます。		
1	事業名	子育て応援カフェ（区づくり事業R2～R4） 「早通健康福祉会館 ベビーカフェぴよぴよ」	児童福祉係
事業概要	<p>【事業の目的】 地域の子育て中の親子を対象に、カフェを開催し、交流の機会を提供することで、地域での子育ての支え合いを効果的に促進する。 専門職や講師などによる支援・講座とは、あえてリンクさせず地域の拠点にカフェを設定し、利用者とカフェスタッフ（地域住民）とが、相談・援助関係を持たないフラットな関係で、気兼ねなく利用できるようにすることで、地域の中での交流の促進と定着を目指す。</p> <p>【事業内容】 ○早通健康福祉会館運営委員会が事業実施 ○カフェスタッフは早通健康福祉会館の運営に協力している地域住民 対象者：主に地域に住む未就園児とその保護者 内 容：ベビー用のマットと遊具はあるが、固定プログラムなしで子どもも自由に遊べる。 保護者は、好きなお茶を飲みながら他の親子やカフェスタッフ（地域住民）と自由に交流できる。 申し込み不要・参加費は茶菓子代として親子1組100円 場 所：早通健康福祉会館2階 開催日：月1回 月曜日開催（8月を除く） 時 間：10:00～11:30 開催目標回数：11回</p>		
事業実績	<p>モデル事業として、「早通健康福祉会館」を会場に、未就園児と保護者の地域の中の居場所として「ベビーカフェぴよぴよ」を年間で11回実施した。（新型コロナウイルスの影響を受け8月末まで中止）</p> <p>9月7日 参加者3名(大人1名) 9月28日 参加者3名(大人1名) 10月5日 参加者2名(大人1名) 10月26日 参加者8名(大人3名) 11月9日 参加者3名(大人1名) 11月30日 参加者0名 12月21日 参加者2名(大人1名) 1月25日 参加者3名(大人2名) 2月22日 参加者2名(大人1名) 3月8日 参加者3名(大人1名) 3月15日 参加者3名(大人1名)</p>		

令和2年度北区健康福祉課主要事業

基本目標4	元気と活力にあふれる地域づくりを進めます。		
基本方針1	積極的な検診受診等により疾病の早期発見と予防に努め、健康寿命の延伸を図ります。		
1	事業名	各種がん検診の周知	健康増進係
事業概要	<p>[事業の目的] がん検診受診率の向上を図るため、区内の医療機関や事業所等と連携し、啓発活動を進めるとともに、「区役所だより」・「コミ協だより」への掲載、検診カレンダーの全戸配布などを行い、検診の周知を図る。</p> <p>[事業内容] ①広報用ポスター・チラシ作成し、調剤薬局へ検診周知協力を依頼 ②検診カレンダー全戸配布 ③区だより掲載 年8回 ④コミ協だより掲載 コミ協毎に検診日程にあわせて掲載 ⑤検診開催時PR ⑥健康教育や地域保健活動でPR ⑦公用車にがん検診受診推進PRポスターを添付する ⑧北地区へ回覧板で周知</p>		
事業実績	<p>[事業内容] ①広報用ポスター・チラシ作成し、調剤薬局へ検診周知協力を依頼 ②検診開始前に、検診カレンダー全戸配布 ③新型コロナウイルス感染拡大防止のため、集団検診の日程変更や新たな受診方法を次の方法で周知した ・区だより掲載 年12回 ・コミ協だより掲載 コミ協毎に検診日程にあわせて掲載 ・北地区情報誌「かわら版」に掲載 ・新しい日程表を全戸配布 ・北地区へ回覧板で周知 ④集団検診開催時受診者へ個別にPR ⑤健康教育や地域保健活動でPR ⑥豊栄健康センターや北地域保健福祉センターにがん検診受診推進PRポスターを掲示 ⑦公用車にがん検診受診推進PRポスター掲示</p>		

令和2年度北区健康福祉課主要事業

基本目標4	元気と活力にあふれる地域づくりを進めます。		
基本方針1	積極的な検診受診等により疾病の早期発見と予防に努め、健康寿命の延伸を図ります。		
2	事業名	特定健康診査の受診率向上	健康増進係
事業概要	<p>[事業の目的] 健康寿命の延伸および生活習慣病予防のため、特定健診の受診者数を増加させる。</p> <p>[事業内容]</p> <p>① 新規国保加入者へ電話での受診勧奨 対象者：令和2年5月受診券送付者の内、国民健康保険加入者の60～66歳。</p> <p>② 業者委託による電話での受診勧奨 対象者：令和元年度、2年度連続未受診者のうち受診率の低い概ね50歳台を中心。</p> <p>③ ミニドック型集団健診の実施 実施内容：特定健診のみ受診、またはオプションで各種がん検診（肺、胃、大腸、前立腺、乳）、ピロリ菌検査、肝炎ウイルス検査を選択できるものとする。 対象者：以下のいずれも該当する人</p> <ul style="list-style-type: none"> ・受診日当日に新潟市国民健康保険に加入している ・令和3年3月31日現在の年齢が41歳から74歳 ・令和元年4月1日以降、新潟市国民健康保険加入者対象の特定健診未受診 <p>日 程：午前 会 場：3会場 定 員：130人×3回=390人</p> <p>周知方法：対象者の内、41～74歳の人へ案内チラシを郵送する。 (令和2年7月5日ㄨ連合会請求受付分までを受診済とする)</p>		

2	事業名	特定健康診査の受診率向上	健康増進係
---	-----	--------------	-------

[事業の成果]

① 新規国保加入者への電話による受診勧奨

・60～67歳まで対象を拡大し実施、昼間2回、夜間1回の最低3回架電

結果	受診済み	予約済み	受診了承	受診検討	市の健診以外で受診	受診拒否	伝言・留守電	資格喪失	不在	番号不明	計
人数	1	2	13	22	11	5	25	1	15	66	161
構成比	0.6%	1.2%	8.1%	13.7%	6.8%	3.1%	15.5%	0.6%	9.3%	41.0%	100%

※ 通話可能者80人中、3月5日ㄆ連合会請求受付分データにより25人の受診を確認。

② 業者委託による電話による受診勧奨

・平日夜間および土日の最低3回架電。

・ミニドック勧奨も合わせて実施。

表1 架電結果

結果項目	件数	構成比
受診済み	152	8.0%
受診了承	174	9.1%
受診検討	334	17.5%
受診拒否	528	27.7%
架電拒否	22	1.2%
案内済み	152	8.0%
その他	18	0.9%
不在・トーカー等	525	27.6%
合計	1,905	100%

表2 受診拒否の理由

理由	件数	構成比
医療機関入通院	370	70.1%
健康状態に自信	33	6.3%
時間がとれない	28	5.3%
必要性を感じない	27	5.1%
面倒	17	3.2%
無回答	13	2.5%
コロナ禍影響	10	1.9%
その他	30	5.7%
合計	528	100%

事業実績

※ 3月5日ㄆ連合会請求受付分データにより142人の受診を確認。

③ ミニドック型集団健診の実施

・新型コロナウイルス感染予防対策を取り、1日の定員を130人から80人に変更して実施。

特定健診対象者数	ミニドック案内発送数	受診数	案内者に対する受診率	ミニドックで増加する受診率
13,223人	6,563人	223人	3.4%	1.7%

日時/会場			受診者数(定員充足率)	
11月13日(土)	午前	北地区コミュニティセンター	74人	(92.5%)
11月15日(日)	午前	豊栄健康センター	70人	(87.5%)
11月16日(月)	午前	豊栄健康センター	79人	(98.8%)

2	事業名	特定健康診査の受診率向上				健康増進係																																			
事業実績	<p>[課題と今後の方向性]</p> <p>① 新規国保加入者に対し、受診方法について丁寧に説明する必要があることから継続実施する。</p> <p>② 業者委託による架電は4年間実施し、未受診理由、受診傾向も把握できたため終了し、次年度は看護職による電話での受診勧奨・ミニドックの受付を実施する。受診率の低い40歳・50歳代を中心に受診勧奨を実施する。</p> <p>③ ミニドック型集団健診は、一度に健診を受けられる利点があり、案内が届くことで受診行動につながり、受診率向上に効果があるため継続実施する。</p>																																								
	<table border="1"> <thead> <tr> <th rowspan="2"></th> <th colspan="2">令和2年度</th> <th colspan="2">令和元年度</th> <th colspan="2">H30年度</th> </tr> <tr> <th>市全体</th> <th>北区</th> <th>市全体</th> <th>北区</th> <th>市全体</th> <th>北区</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>対象者数(人)</td> <td>129,443</td> <td>13,223</td> <td>132,911</td> <td>13,543</td> <td>136,953</td> <td>14,007</td> </tr> <tr> <td>受診者数(人)</td> <td>17,383</td> <td>1,675</td> <td>4,8456</td> <td>4,581</td> <td>48,597</td> <td>4,754</td> </tr> <tr> <td>受診率</td> <td>27.38%</td> <td>26.75%</td> <td>36.46% (31.65%)</td> <td>33.83% (29.55%)</td> <td>35.48% (32.68%)</td> <td>33.94% (31.68%)</td> </tr> </tbody> </table>								令和2年度		令和元年度		H30年度		市全体	北区	市全体	北区	市全体	北区	対象者数(人)	129,443	13,223	132,911	13,543	136,953	14,007	受診者数(人)	17,383	1,675	4,8456	4,581	48,597	4,754	受診率	27.38%	26.75%	36.46% (31.65%)	33.83% (29.55%)	35.48% (32.68%)	33.94% (31.68%)
		令和2年度		令和元年度		H30年度																																			
		市全体	北区	市全体	北区	市全体	北区																																		
	対象者数(人)	129,443	13,223	132,911	13,543	136,953	14,007																																		
受診者数(人)	17,383	1,675	4,8456	4,581	48,597	4,754																																			
受診率	27.38%	26.75%	36.46% (31.65%)	33.83% (29.55%)	35.48% (32.68%)	33.94% (31.68%)																																			
<p>※令和2年度は、令和3年3月5日までに国保連合会を経由し医療機関から提出された数。()内は各年度の同時期3月5日時点での受診率。</p>																																									

令和2年度北区健康福祉課主要事業

基本目標4	元気と活力にあふれる地域づくりを進めます。										
基本方針1	積極的な検診受診等により疾病の早期発見と予防に努め、健康寿命の延伸を図ります。										
5	事業名	北区もの忘れ検診 (区づくり事業 R2~R4)	健康増進係								
事業概要	<p>[事業の目的] 認知機能の低下している高齢者を早期に発見し、認知症への移行を防ぐとともに、認知症の進行を遅らせるため、適切な治療・サービスにつなげる。</p> <p>[事業内容]</p> <p>① 北区もの忘れ検診の実施</p> <table border="1"> <tr> <td>対象者</td> <td>北区に住民票がある令和2年度65歳以上の新潟市国民健康保険、新潟県後期高齢者保険加入者及び生活保護受給者で認知症の診断を受けたことがない人</td> </tr> <tr> <td>実施医療機関</td> <td>北区内の13医療機関</td> </tr> <tr> <td>検診内容</td> <td>簡単な質問による検査(3項目)を特定健診・後期高齢者健診時に実施。</td> </tr> <tr> <td>精密検査</td> <td>もの忘れ検診の結果、認知機能の低下が疑われる場合は、認知症診断医等の専門医療機関を紹介。</td> </tr> </table> <p>② 啓発活動</p> <ul style="list-style-type: none"> ・4月に検診カレンダーに併せ、もの忘れ検診チラシを全戸配布。 ・4月区役所だよりに掲載 ・チラシ・ポスターを作成し、医療機関や薬局などに配布。 <p>③ 検討会の開催</p> <ul style="list-style-type: none"> ・検討会(協力医療機関医師参集)2回、症例検討会1回 北区医師会班会議で報告2回 予定 <p>④ 地域での認知症予防活動について</p> <ul style="list-style-type: none"> ・認知症の発症や重症化予防のため、日中高齢者が集まる場所やサロン等に、運動普及推進委員と共に出向き運動や脳トレを実施。 7回実施予定。 			対象者	北区に住民票がある令和2年度65歳以上の新潟市国民健康保険、新潟県後期高齢者保険加入者及び生活保護受給者で認知症の診断を受けたことがない人	実施医療機関	北区内の13医療機関	検診内容	簡単な質問による検査(3項目)を特定健診・後期高齢者健診時に実施。	精密検査	もの忘れ検診の結果、認知機能の低下が疑われる場合は、認知症診断医等の専門医療機関を紹介。
	対象者	北区に住民票がある令和2年度65歳以上の新潟市国民健康保険、新潟県後期高齢者保険加入者及び生活保護受給者で認知症の診断を受けたことがない人									
	実施医療機関	北区内の13医療機関									
	検診内容	簡単な質問による検査(3項目)を特定健診・後期高齢者健診時に実施。									
	精密検査	もの忘れ検診の結果、認知機能の低下が疑われる場合は、認知症診断医等の専門医療機関を紹介。									

[事業の成果]

① もの忘れ検診実施状況

一次受診者	合計	構成比
合計	979	100.0%
異常なし	975	99.6%
要経過観察	1	0.1%
要精密検査	3	0.3%

事業実績

② 啓発活動

- ・4月に検診カレンダーに併せ、もの忘れ検診チラシを全戸配布した。
- ・4月区役所だよりに掲載。R3. 2月区役所だより特集号掲載。
- ・チラシ・ポスターを作成し、医療機関や薬局などに配布。

③ 検討会の開催

- ・11月27日(金)医師会15班情報交換会(リモート)で、令和2年度実施状況を報告。

④ 地域での認知症予防活動について

- ・認知症の発症や重症化予防のため、日中高齢者が集まる場所やサロン等に、作業療法士(職員)・運動普及推進委員が出向き運動や脳トレを実施。15回実施、参加者173人

令和2年度北区健康福祉課主要事業

基本目標 4	元気と活力にあふれる地域づくりを進めます。		
基本方針 1	積極的な健診受診等により疾病の早期発見と予防に努め、健康寿命の延伸を図ります。		
6	事業名	介護予防のための専門職派遣事業 (区づくり事業 H30~R2)	高齢介護係
事業概要	<p>【事業の目的】 介護予防の知識と方法を提供することで、自ら介護予防に取り組むことができる高齢者を増やし、健康で暮らせるまちづくりを推進する。</p> <p>【事業内容】</p> <p>○ 事業の手段 高齢者が集まる場所やコミュニティセンターなどへ、リハビリテーション等に関する専門的知見を有する者を派遣し、介護予防に関する健康講座を開催する。</p> <p>○ 期待される事業効果 介護予防に取り組む高齢者が増加し、健康寿命の延伸と要介護・要支援認定者数の増加抑制に寄与する。</p> <p>○ 事業の計画内容</p> <p>【派遣先】 高齢者が集まる場所や通う場所（コミュニティセンター、地域の茶の間など）</p> <p>【派遣方法】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ 上記派遣先の中から希望を募り、決定する。 ・ 専門職派遣回数 は年間約 50 回を予定 ・ 専門職は理学療法士、作業療法士、言語聴覚士、栄養士、歯科衛生士など ・ 講師派遣について、新潟リハビリテーション病院や各種職能団体に依頼 <p>【健康講座の内容】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ 転倒予防、腰痛体操、尿もれ対策 ・ 誤嚥性肺炎予防、閉じこもり予防、認知症予防 ・ 骨粗鬆症予防、脳卒中予防 ・ 歯と口の健康づくり 		

事業実績	<p>[事業の実績] 新型コロナウイルス感染症予防のため、専門職の派遣を中止。専門職 2 団体に介護予防のテキストと DVD を作成してもらい、各団体に配布。</p> <p>[課題と今後の方針] 令和 2 年度（区づくり事業 3 年目）は、自らが取り組んでもらうため、テキスト、DVD を作成した。資料の作成を成果とし、区づくり事業（3 年間）は一休止する。令和 3 年 3 月、各団体が資料を有効に活用しているか、アンケートを送付。（回答期限は令和 3 年 6 月末）今後はアンケート実施結果を分析しながら、今後の継続した実施について取り組んでもらえるよう、働きかけ等を行っていく。</p>
------	--

令和2年度北区健康福祉課主要事業

基本目標4	元気と活力にあふれる地域づくりを進めます。																	
基本方針1	介護の基本的知識やスキルを身に付け、理解を深めていただくとともに、大学生と地域住民との交流を深めます。																	
7	事業名	大学生による家庭介護セミナー (区づくり事業 [新規])	高齢介護係															
事業概要	<p>[事業の目的] 介護について学んでいる新潟医療福祉大学の学生と連携して、介護技術等に関するセミナーを開催し、介護の基本的知識やスキルを身に付けてもらうとともに、学生と地域とのつながりを深める。</p> <p>[事業内容]</p> <ul style="list-style-type: none"> ○ 事業の手段 北区内のコミュニティセンター等を会場に、学生を講師とした介護技術の習得等に関するセミナーの企画・運営・実施を行う。 ○ 期待される事業効果 介護知識・技術を身に付けた人が増加し、健康寿命の延伸と要介護・要支援認定者数の増加抑制に寄与する。 ○ 事業の計画内容 <p>【対象】 北区で家族の介護をしている人、介護に関心のある人</p> <p>【セミナーの内容】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・学生が作成するテキスト等による、介護の基本的知識や技術説明 ・学生とセミナー参加者との交流 																	
	事業実績	<p>[事業の実績]</p> <ul style="list-style-type: none"> ○ 新型コロナウイルス感染症予防のため、講座回数、定員等を変更して開催。 <table border="1"> <thead> <tr> <th></th> <th>日時</th> <th>会場</th> <th>参加者</th> <th>内容</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>1回目</td> <td>10月24日</td> <td>豊栄健康センター</td> <td>10人</td> <td>・感染予防についての講話・実習</td> </tr> <tr> <td>2回目</td> <td>11月14日</td> <td>老人憩いの家 阿賀浜荘</td> <td>24人</td> <td>・レクリエーション</td> </tr> </tbody> </table>				日時	会場	参加者	内容	1回目	10月24日	豊栄健康センター	10人	・感染予防についての講話・実習	2回目	11月14日	老人憩いの家 阿賀浜荘	24人
	日時	会場	参加者	内容														
1回目	10月24日	豊栄健康センター	10人	・感染予防についての講話・実習														
2回目	11月14日	老人憩いの家 阿賀浜荘	24人	・レクリエーション														

令和2年度北区健康福祉課主要事業

基本目標 4	元気と活力にあふれる地域づくりを進めます。		
基本方針 2	運動習慣の定着をはじめ、生活習慣の改善を進めます。		
1	事業名	はじめてのウォーキング講習会	健康増進係
事業概要	<p>[事業の目的] 運動習慣や運動の機会のない方に、運動を始めるきっかけをつくり、運動習慣を身につけ、生活習慣病の予防を図る。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ウォーキングの正しい実践方法を習得し、講習会終了後も安全で効果的なウォーキングを継続できるように支援する。 ・継続して地域のスポーツセンターを利用し、運動習慣の定着を図る。 <p>[事業内容] 会場：豊栄総合体育館・北地区スポーツセンター 日程：3回2コース（6月，9月） 対象：運動習慣、機会がない人、これから運動を始めようと考えている人 （医師の運動制限のない人）30名 内容：講義、運動実技（ウォーキング、ストレッチ、靴の履き方など） 講師：体育館・スポーツセンター職員</p>		
事業実績	<p>[課題と今後の方針]</p> <ul style="list-style-type: none"> ・新型コロナウイルス感染症予防のため中止、変更して実施 <ul style="list-style-type: none"> ・6月豊栄総合体育館での開催を中止 ・9月北地区スポーツセンターで内容を変更し開催 開催日：9月25日、10月2日 2日間 内 容：講義、運動実技 2日間同じ内容で実施 参加者：6人(男1人、女5人) 結 果： 参加者全員がウォーキング方法を理解できた (アンケートより) 参加者全員が講座終了後も運動を継続すると回答 スポーツセンターを利用し運動を続ける方2人 ・新型コロナウイルス感染症の影響もあり、参加者が少なかった事業周知を工夫し、より多くの区民の参加を促す。 ・地域の体育施設での開催は、講習会終了後も、施設を利用し、運動継続につながりやすい。今後も、施設と協働し、区民が自ら運動継続できるよう引続き支援していく。 		

令和2年度北区健康福祉課主要事業

基本目標	元気と活力にあふれる地域づくりを進めます。		
基本方針	運動習慣の定着をはじめ、生活習慣の改善を進めます。		
2	事業名	健康増進普及講習会	健康増進係
事業概要	<p>[事業の目的]</p> <p>生活習慣病の一次予防を目的として、運動、栄養、休養等の生活習慣を柱に健康づくりを啓発普及するとともに、市民の健康づくりの定着を図るため、新潟市食生活推進協議会と共催し、地域のニーズを反映したテーマで講習会を実施する。</p> <p>[事業内容]</p> <ul style="list-style-type: none"> ・開催日 6月～10月 10回 (新型コロナウイルスの影響により6月2回中止) ・会場 区内のコミュニティーセンター等 ・対象 一般市民 ・内容 保健師、管理栄養士による講話 簡単な体操、レクリエーション等 調理実習および試食 ・周知 チラシ、「区役所だより」、各地区広報誌等 		
事業実績	<p>【事業成果・実績】</p> <p>コロナウイルス感染予防のため調理実習ではなく、パッククッキングの手順の説明、血管年齢測定を実施。 実施回数：8回 参加者数：延べ67名</p> <p>アンケート結果（一部）※回収率98%</p> <p>○また参加したいと思うか 参加したい 77.3% 誘われたら参加したい 19.7% 参加したくない 3.0%</p> <p>○家庭で普及講習会メニューを作ったことがあるか (過去に参加したことがあると回答した人のみ) ある 74.3% ない 25.7%</p> <p>[課題と今後の方針]</p> <ul style="list-style-type: none"> ・来年度実施回数未定。 ・例年講習会参加者がリピーターであることが課題。今年度は実施内容が例年と異なることもあり初回参加者が多かったが、来年度以降も周知方法を工夫していく。 		

令和2年度北区健康福祉課主要事業

基本目標	元気と活力にあふれる地域づくりを進めます。		
基本方針	運動習慣の定着をはじめ、生活習慣の改善を進めます。		
3	事業名	生活習慣病予防教室（血圧元気塾）	健康増進係
事業概要	<p>[事業の目的] 脳血管疾患・高血圧重症化予防を重点とし、生活習慣病予防の知識普及、生活行動の改善・実施を目的とする。</p> <p>[事業内容] <ul style="list-style-type: none"> ・実施回数：公開講座1回を含む4回コース型講座を1回実施。 ・開催日：10月～2月 ・会場：豊栄健康センター ・対象、定員 公開講座のみ（30名）： おおむね40歳以上で高血圧予防に関心のある者 コース（25名）： 令和元年度特定健診受診者で下記の条件にあう者 ①70歳未満 ②収縮期血圧140mmHg以上または拡張期血圧90mmHg以上（受診勧奨値）の者 ・内容 1回目（公開講座）：医師の話、栄養士の話 2、3回目：保健指導、運動指導、食事指導（試食実施予定）、各回グループワーク、歩数計を配布、毎回生活習慣記録票を配布・回収、毎回血圧測定し健康チェック表記入、食事記録記入 4回目（フォロー）：保健指導、運動指導、グループワーク ※参加者に尿検査を実施（1回目、3回目、4回目） ・周知 上記コース対象者へ案内の個別通知、チラシを保健センターなどに設置、区役所だよりやコミセン便り、ホームページなどに掲載、地区活動でPR </p>		

事業実績	<p>【事業の成果】</p> <p>○事業内容 コロナウイルス感染予防のため、定員を公開講座は 30 名、コースは 15 名に変更した。また試食やグループワークは行わなかった。</p> <p>○参加者 【豊栄健康センター】 4 回コース（うち 1 回目を公開講座として実施） 延べ 48 名（出席率 85.7%）</p> <p>○尿検査による推定食塩摂取量変化 講座 1 回目では、男性平均 12.5 g、女性平均 10.3 g が、 講座 4 回目では、男性平均 10.3 g、女性平均 8.3 g に減少した。</p> <p>○尿検査による推定カリウム摂取量変化 講座 1 回目では、男性平均 1,965 mg、女性平均 1,717 mg が、 講座 4 回目では、男性平均 2,175 mg、女性平均 2,030 mg に増加した。.</p> <p>○アンケート結果等より</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ 60 代の参加が最も多かった。個別案内による参加が多かった。個別案内は 402 名に行ったが、参加につながったのは 7 名であった。 ・ アンケートでは「減塩や運動習慣の定着に努めたい」といった前向きな意見が多く、効果はあったと考えられる。 <p>【今後の方針】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ 令和 3 年度は公開講座を 1 回、2 回コースを 3 回実施予定。 ・ 尿検査（尿中塩分測定）を引き続き実施する。
------	---